



古和釜中だより

令和5年度 学校評価

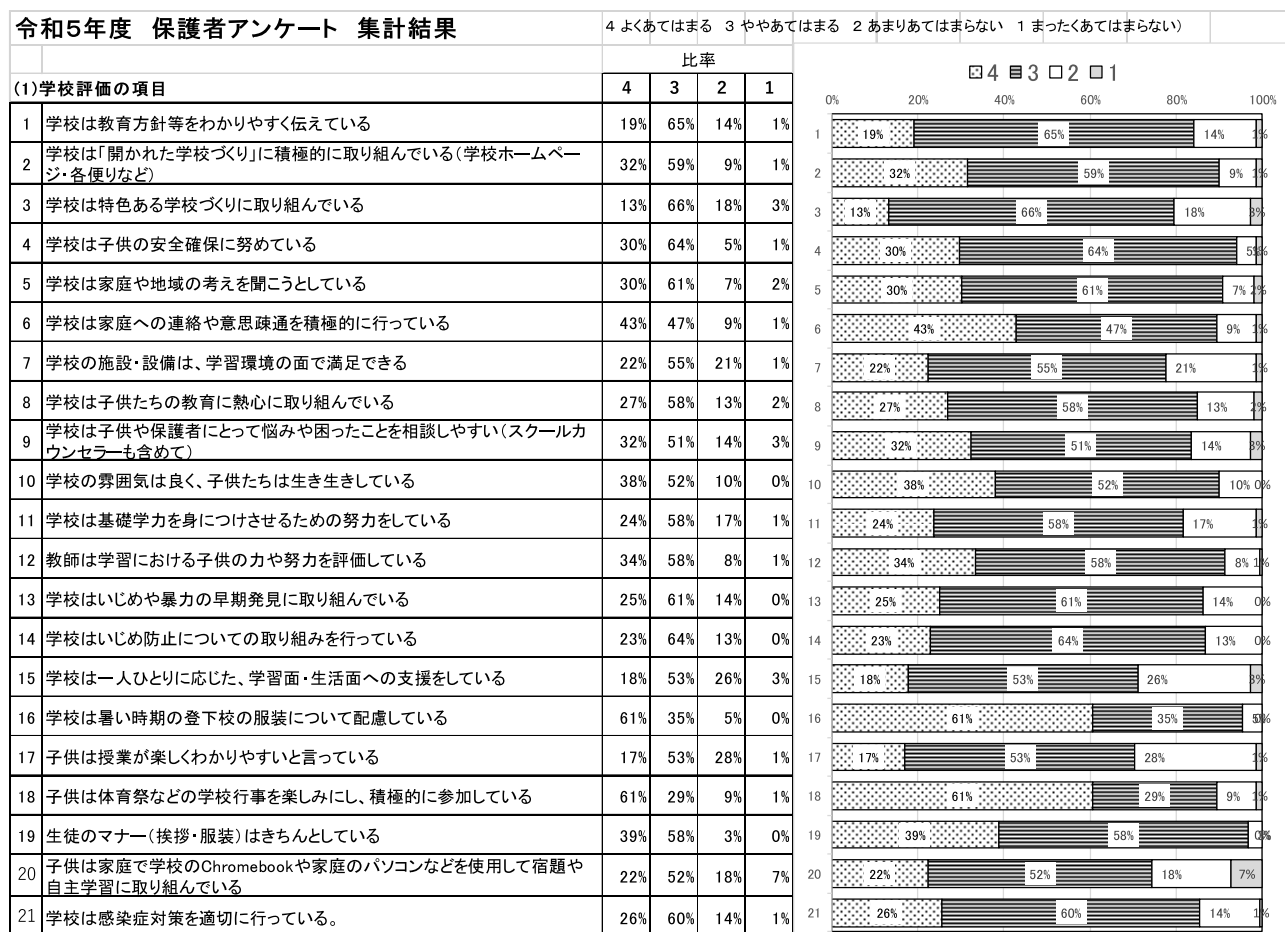
【学校教育目標】 生徒一人ひとりの個性を生かし 可能性を最大限に伸ばし 生きる力を育てる

本年度も子どもたちの生命・健康・安全を第一に考え、新型コロナウイルスなどの感染症拡大防止対策をとりながら教育活動を展開してきました。保護者の皆様には、御心配されることが多い中、本校の感染拡大防止対策を踏まえた学校教育活動に御理解と御協力いただき、心よりお礼申し上げます。

さて、「学校運営に関する評価」及び校内で実施しました子どもたちへの「生徒アンケート」、教職員による「自己評価」の集計、並びにこれら集計を元にした学校関係者評価委員会（学校評議員）の評価（概略）がまとまりましたのでお知らせします。これらの結果を次年度の教育計画や教育実践にいかし、今後も学校教育を充実させていきたいと考えています。

御多用の中、御協力いただき、誠にありがとうございました。

学校運営に関する評価結果（保護者アンケート結果）



昨年度より評価を4段階にしています。「4 よくあてはまる」「3 ややあてはまる」を到達度とみた場合、評価項目の「2」「4」「5」「6」「10」「12」「16」「18」「19」については90%を超える評価となりました。学校全体として、マナーを守っている生徒が多く、落ち着いた雰囲気の中で学習などに取り組めており、アンケート結果からも生活面での問題がほとんどないことが裏付けられました。

評価項目「3」「15」「17」「20」の到達度は、80%を下回る評価となりました。学習面につい

ては、基礎学力が定着するよう一人ひとりに応じた支援をし、楽しくわかりやすい授業となるようICTを活用しながら継続して工夫していきます。御家庭との連携をさらに強化し、学習用端末を活用した家庭学習、自主学習に取り組めるようにしていきます。施設・設備が老朽化しています。市教育委員会と相談しながら修繕を進めていきます。

生徒アンケート結果



昨年度より評価を4段階にしています。「4 よくあてはまる」「3 ややあてはまる」を到達度とみた場合、評価項目の「6」「21」「22」は70%以上85%未満となっており、「23」は70%を下回り、「27」は60%を下回りました。そのほか、ほとんどの項目は85%を超える評価となりました。

各教科の授業について、85%を超える生徒が「工夫され、わかりやすい」と高評価し、また85%の生徒が「全体として理解できる」と高く評価しています。「定期テストなどに計画的に取り組み、基礎学力が身についている」が67%、「家庭でのchromebookや家庭のパソコンなどを使用して宿題や家庭学習に取り組んでいる」が58%とかなり低い評価となっています。「給食の献立、味、量は適切である」「授業や家庭学習を意欲的に取り組んでいる」の2項目においては、75%前後の評価にとどまっています。授業や家庭学習に意欲的に取り組み、基礎学力が定着するようICT機器を活用した学習活動を充実させるなど授業をさらに改善します。

学校行事や部活動に進んで参加している生徒が83%いるので、さらに自主的・主体的に取り組めるように。また、周囲の友達に優しい態度で接することが継続できるように、今後も生徒に寄り添って、個々の可能性を伸ばせるように努力し、「学校に行くのが楽しい」と思える生徒の割合をさらに増

やせるようにしていきます。

教職員自己評価について

令和5年度 教職員評価			[評価]	4 良好	3 おおむね良好	2 やや改善が必要	1 改善が必要
評価項目				単位：％			
教育目標	1	【全】教育目標や努力目標は、学校・生徒・地域の実態から考え適切なものであったか	5年度				
			4年度				
	2	【全】学年・学級・教科・領域等、教育目標の内容を考えて計画・立案されていたか	5年度				
経営組織			4年度				
	3	【自】教育目標達成にむけて努力をしたか	5年度				
			4年度				
	4	【全】組織の形態は実態に即していたか	5年度				
			4年度				
	5	【全】人数や構成メンバーの経験や特性から見て、職員の配置は適切であったか	5年度				
			4年度				
	6	【全】各部、各係の仕事内容は明確で機能していたか	5年度				
			4年度				
	7	【部】各分掌等で責任者を中心に協力して活動していたか	5年度				
			4年度				
	8	【自】自分の役割に目標を持ち、意欲的に取り組めたか	5年度				
			4年度				
	9	【全】学年・学級間の連絡、調和がとれていたか	5年度				
連携・協働	10	【全】家庭・地域に対し積極的に情報を発信したり収集したりしているか（HP、便り、参観、評議員会等）	5年度				
			4年度				
	11	【全】学校は地域の活動に積極的に参加しているか	5年度				
			4年度				
	12	【全】校外学習（各学年）の内容、実施時期は適切であったか	5年度				
			4年度				
	13	【全】体育祭の内容、実施時期は適切であったか	5年度				
			4年度				
	14	【全】永和祭の内容、実施時期は適切であったか 旧50周年項目	5年度				
			4年度				

教育課程・教育計画	15	【全】教育相談の内容、実施時期は適切であったか	5年度	47	53	
			4年度	44	50	6
	16	【全】防災訓練の内容、実施時期は適切であったか	5年度	26	68	5
			4年度	25	65	10
	17	【全】定期テストの内容、実施時期は適切であったか	5年度	41	59	
			4年度	42	47	5 5
	18	【全】家庭訪問（自宅確認）の内容、実施時期は適切であったか	5年度	47	53	
			4年度	40	55	5
	19	【全】部活動保護者会の内容、実施時期は適切であったか	5年度	47	47	6
			4年度	32	58	11
生徒指導	20	【全】保護者会や授業参観の内容、実施時期は適切であったか	5年度	41	53	6
			4年度	37	58	5
	21	【全】三者面談の内容、実施時期は適切であったか	5年度	47	47	6
			4年度	44	50	6
	22	【全】時間割や日課時刻表は学校の実態に即した適切なものであったか	5年度	44	44	6 6
			4年度	44	50	6
	23	【全】授業時数の確保が図られ学習指導要領の趣旨に則った指導が行われたか	5年度	41	53	6
			4年度	39	61	

「連携・協働」について：松が丘地区町会自治会連合会、松が丘地区社会福祉協議会などと連携し、地域の活動に参加できるように総合的な学習の時間などを活用して、本校の特色となるように計画していきます。

「教育課程・教育計画」について：ＩＣＴ機器を活用した授業改善をさらに続け、「わかる授業」となるように努力していきます。学校行事については、意欲的に取り組んでいる生徒が多いので、さらに自主的・主体的に取り組めるように支援していきます。

生徒指導	24	【全】生徒指導に対する共通理解・協力的実践がなされているか	5年度	24	41	24	12
			4年度	6	39	50	6
	25	【全】学校はスクールカウンセラーに相談しやすい体制を整えているか	5年度	39	50		11
			4年度	30	65		5
	26	【全】保健室の利用の仕方は適当であったか	5年度	50	50		
			4年度	20	75		5
	27	【全】給食指導（食育の指導）は充分であったか	5年度	50	50		
			4年度	21	79		
	28	【全】教育相談の実施方法、時期は適切であったか	5年度	47	53		
			4年度	45	50		5
	29	【全】長欠生徒への対応は適切であったか	5年度	41	53		6
			4年度	28	50	17	6
	30	【全】いじめ防止基本方針に基づいて、いじめの防止・早期発見に向けて積極的に取り組んだか	5年度	50	50		
			4年度	33	61		6

31	【自】 個々の生徒を理解する努力をし、望ましい人間関係づくりに努めたか	5年度	50	50
		4年度	22	72 6
32	【自】 保護者との連携はとれていたか	5年度	41	53 6
		4年度	11	89
33	【自】 生徒とともに清掃に取り組む中で、清掃指導ができたか	5年度	25	63 13
		4年度	33	61 6
34	【自】 安全指導を含め、危険を予知し自ら命を守る教育を行ったか	5年度	27	73
		4年度	33	61 6

「生徒指導」について：生徒指導として対応する場合、教育相談として対応する場合、特別支援として対応する場合に分け、全教職員で情報を共有し、共通の行動ができるようにしていきます。

学校生活の決まりについて、学級活動や総合的な学習の時間、道徳を利用して、ルールの意味を考え、主体的に行動できるように支援していきます。

特別活動・生徒会活動	35	【全】 生徒会活動（学評・委員会・全評）のあり方は現状で良いか	5年度	26 68 5
			4年度	22 50 17 11
	36	【自】 学級活動が計画的に、有効に実践できたか	5年度	14 79 7
			4年度	29 65 6
	37	【全】 新入生歓迎会（４月）の実施時期、運営は適切であったか	5年度	44 56
			4年度	45 55
	38	【全】 生徒総会（５月）の実施時期、運営は適切であったか	5年度	44 56
			4年度	40 60
	39	【全】 生徒会役員本部選挙（１０月）の実施時期、運営は適切であったか	5年度	50 50
			4年度	40 60
40	【全】 永和祭（１１月）の実施時期、運営は適切であったか 追加項目	5年度	58 42	
		4年度		
41	【全】 部活動では、生徒の自主的な活動を援助し、個性の伸長や社会性の育成がなされているか	5年度	18 82	
		4年度	17 67 17	
42	【部】 キャリア教育は学年に応じて計画的に実践されていたか	5年度	27 73	
		4年度	26 68 5	

「特別活動・生徒会活動」について：委員会活動については、全校評議会で諸問題について協議し、各委員会の取り組みとなるように支援していきます。学校行事については、生徒が主体的に活動できるよう準備期間や実施内容を検討し、生徒が達成感をもてるようにします。生徒会だよりや学級だより等を活用して、生徒たちの様子を発信します。

管理部	43	【全】校地・校舎・施設・設備の安全点検が計画的に行われているか	5年度	39	56	6
			4年度	32	68	
	44	【全】修理、修繕が計画的に行われていたか	5年度	44	50	6
			4年度	36	55	9
	45	【全】校舎内外の環境がよく整備されているか	5年度	35	60	5
			4年度	19	71	10
	46	【全】教材備品や視聴覚機器（ＩＣＴ機器含む）は使いやすく整備・管理されているか	5年度	41	53	6
			4年度	30	60	10

「管理部」について：月1回の安全点検だけでなく日常で気づいたときに報告し、教育委員会に相談しながら修繕していきます。

研修活動	47	【全】研究主題は適切であったか	5年度	35	53	12
			4年度	37	63	
	48	【全】授業研究や研修の時期や内容、実施方法は適切であったか	5年度	24	71	6
			4年度	32	68	
	49	【自】研修に自ら積極的に取り組むことができたか	5年度	25	69	6
			4年度	26	68	5

「研修活動」について：1人1台端末を効果的に活用し、情報活用能力を育成しつつ、これまでの取り組みを整理しながしながら、生徒の実態を踏まえた研究に今後は取り組んでいきます。探求的な学びを実現させることで、自ら考えをもち、思考・判断し表現できる生徒の育成に尽力していきます。

教科指導	50	【全】教材研究や教科部会の時間は十分保証されていたか	5年度	24	53	18	6
			4年度	22	72		6
	51	【自】基本的な授業規律・学習習慣、基礎的な学習内容が身につく指導ができたか	5年度	21	71		7
			4年度	18	71	6	6
	52	【自】ＩＣＴを効果的に活用するための授業計画とわかる授業が実践できたか	5年度	7	79		14
			4年度	13	75	6	6
	53	【自】学校の実態に即した指導計画を作成し、それをもとに適切な評価が行えたか	5年度	14	71		14
			4年度	13	81		6
	54	【自】学習環境を整えられたか	5年度	36	64		
			4年度	24	76		
	55	【全】総合的な学習の時間は計画的に実施できたか	5年度	25	69		6
			4年度	29	59		12

「教科指導」について：授業について保護者アンケートでは達成度が70%となっています。生徒アンケートでは達成度が各教科85%を上回っていますが、評価「4」が60%に届いていないので、現状に満足することなく「生徒がわかる」「基礎学力が定着する」授業となるよう相互に授業を参観しながら改善していきます。キャリア教育の一環として2年生で「職業講演会」を民間事業者の協力を得ながら実施しました。持続可能なものとして検討を重ねていきます。

道徳・人権教育	56	【全】道徳の授業が年間計画にもとづいて実施されたか	5年度	38	63
			4年度	33	67
	57	【全】考え、議論する授業が展開されたか（発問、導入、終末の工夫等）	5年度	13	87
			4年度	18	76
	58	【自】道徳の時間におけるまとめやワークシートに書いた意見・感想を、学級通信や掲示物などで紹介し家庭との連携を深めることができたか	5年度	14	71
			4年度	12	71

「道徳・人権教育」について：ほとんどの学級で議論する授業が展開できている。生徒たちが考え、議論できる状況をさらに整えていけるようにします。全校で同じ題材を扱うなどして、生徒たちの学習の様子をHPや学年・学級だよりで発信していけるようにします。

特別支援	59	【全】生活面や学習面において障害のある生徒の教育的ニーズにあった支援がなされているか	5年度	18	71
			4年度	11	72
	60	【全】個別の教育支援計画や個別の指導計画が作成され活用されているか	5年度	18	71
			4年度	6	72
	61	【全】特別支援コーディネーターを中心に支援を要する生徒に対して教育支援体制が整っているか	5年度	35	59
			4年度	12	71

「特別支援」について：個別の指導計画や支援計画を前期と後期で確認し、全教職員で共有し、効果的に支援できるようにします。また、支援員の配置を要請します

事務部	62	【全】給与事務・旅費執行に関しての情報提供は適切であったか	5年度	56	44
			4年度	57	43
	63	【全】転出入に関する事務及び学籍事務は円滑に行われているか	5年度	53	47
			4年度	47	53
	64	【全】学校徴収金（教材費・学級費等）に関する事務は適切にすすめられているか	5年度	65	35
			4年度	37	58
	65	【自】提出書類は速やかに処理し、期日までに提出できたか	5年度	53	47
			4年度	45	45
	66	【全】職員に周知を要する文書・報告等は速やかに伝達されているか	5年度	53	47
			4年度	55	45

学校関係者評価について

第2回学校評議員会において、学校評議員の皆様から直接、教職員の評価（自己評価）と保護者アンケート、生徒アンケートをもとに学校関係者評価を実施していただき、御意見をいただきました。以下、抜粋して御報告いたします。

【自由記述など】

- ・教職員評価では多くの項目で評価が高くなっていて好ましい状況だと思っています。
- ・小規模校、働き方改革の中、教職員がよく頑張っていると思います。
- ・おおむね良好な傾向となっており、毎日の取り組みの中で、生徒との信頼関係が育まれ、保護者との信頼関係も高まっていると思います。

- ・子供たちのために大変な中、取り組んでいただきありがとうございます。
- ・これ以上、学校に仕事を増やさないようにしていきたいです。
- ・9教科すべて正規免許を取得している教員を配置してほしいです。
- ・子供たちのやりたいことができるように教員を増やしてほしいです。
- ・体育祭や部活動など体を動かすことも大事です。
- ・給食は健康面のことを考えてのこと。味、量については家庭での食生活との関わりがあると思います。
- ・子供たちのキャリアについてバックアップできるようにボランティア証明を発行するなどして協力していきます。
- ・子供たちがたくさんの先生方に見守られて楽しく学校へ行けているので良かったです。

令和5年度 学校関係者評価アンケート結果						
	No.	評 価 内 容	評 価			
			4	3	2	1
学校経営	1	本校は学校の実態に即した教育目標を設定している	5人	0人	0人	0人
	2	本校は教育目標を学校内外に示し、適切に教育活動を行っている	4人	1人	0人	0人
教育活動	3	本校は生徒一人一人を生かした授業を実践し学力向上に努めている	2人	3人	0人	0人
		(コンピュータや電子黒板等を積極的に活用した授業や少人数指導の展開を含む)				
	4	本校は豊かな心を育てる体験活動を行っている	3人	1人	1人	0人
		(学校行事・生徒会行事・地域交流・部活動(異学年交流)・校外学習 等)				
	5	本校はいじめ防止対策に取り組んでいる	3人	2人	0人	0人
	6	本校は相談活動などを通して一人一人を大切にした指導している	2人	3人	0人	0人
(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の活用を含む)						
7	本校は安全教育や健康教育、食育について指導している	4人	1人	0人	0人	
	(新型コロナウイルス感染症対応を含む)					
開かれた学校	8	本校のPTA活動は活発に行われ、学校との情報交換ができています	3人	0人	1人	0人
	9	本校は教育活動についての情報をホームページ等を活用し地域等に提供している	3人	1人	1人	0人
	10	本校は地域や連携し、開かれた学校づくりに努めている	4人	1人	0人	0人
(古和釜小学校・船橋古和釜高校・公民館等の近隣関係機関を含む)						
その他	11	本年度の学校評価は適切に行われている	5人	0人	0人	0人
	12	本校の目指す児童像〈本年度の重点〉の達成がなされている				
		(1)「自ら学ぼうとする生徒」(知的側面)	4人	1人	0人	0人
		(2)「人の気持ちがわかる生徒」(徳育的側面)	4人	0人	1人	0人
		(3)「健康で粘り強い生徒」(体育的側面)	3人	2人	0人	0人

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない